

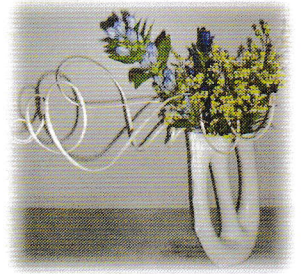
あの手この手で考えて、あの手この手で問題解決！

あの手 この手

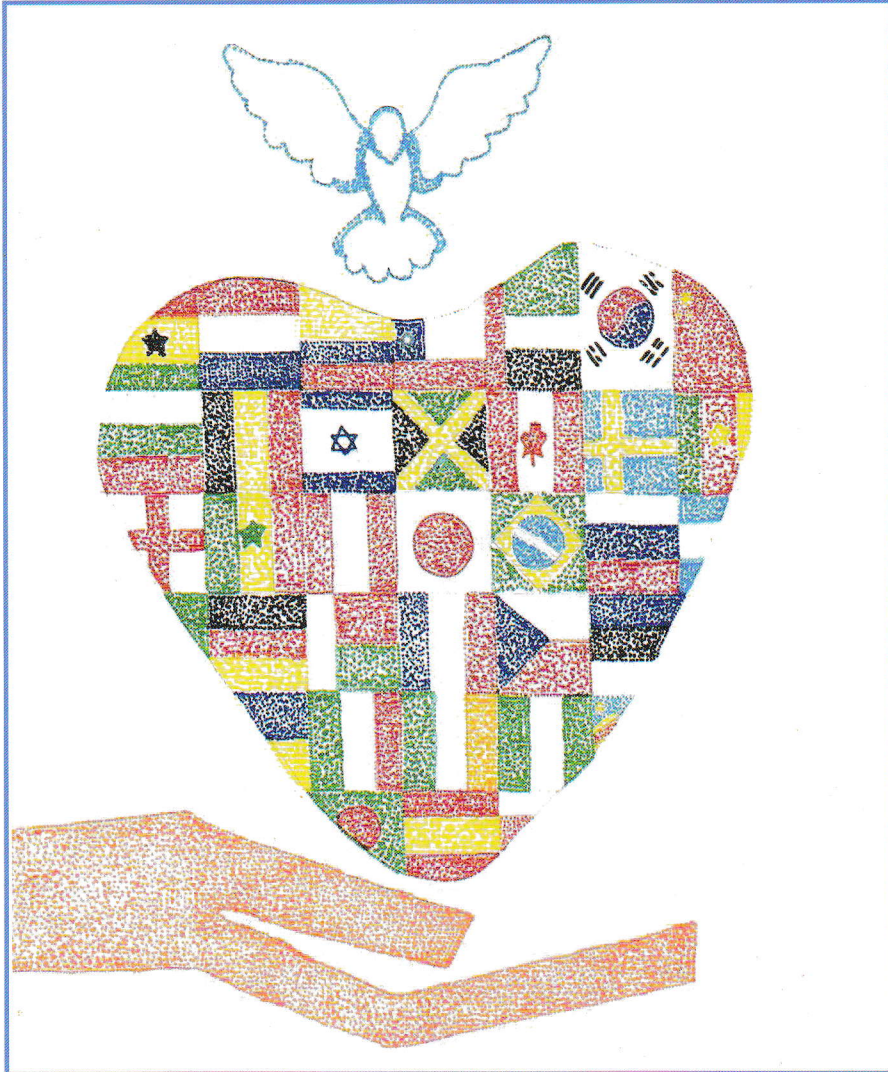
10月号
2018

あの手この手のマークの間のSは solution(解決)のSです。

第135号 2018年10月10日 大和市民活動センター[拠点やまと] 発行



ペテルギウス玄関の9/4の生け花



〈やまと国際アートフェスタ〉作品シリーズその7
2018年度「やまと国際フレンドクラブ賞」
に輝いた作品です。

「世界をまもって 平和にすごそう」
平野アイリンさん
柳橋小学校 4年(ブラジル)

シリウスのギャラリーでの展示が2回目となる「やまと国際アートフェスタ」を開催いたしました。今までで最高の435枚の子どもたちの想いが詰まった素敵な絵を展示させていただくことができました。応募してくれた皆さん、それを支えてくださった先生方、ご協力いただいた企業・団体の皆様、クラウドファンディング Readyfor でご支援いただいた皆様、心より感謝申し上げます。

今回からまた、1年間、受賞作品を「あの手この手」の表紙に使っていただけるとのこと、とても嬉しく思っています。国際交流、多文化共生について、子どもたちの絵を通して心を寄せていただける場となってくれることを祈っています。

やまと国際フレンドクラブ 会長 長谷部美由紀

やまと国際フレンドクラブ(IFC)は・・・

草の根の国際交流、外国人支援を行いながら「ともにくらすまち 大和」を考えていくボランティアグループです。
「国際アートフェスタ」は外国人が多く住む大和市の子どもたちが、絵で思いを表現して互いに認め合うことを目的に開催してきました。
その他にも、いろいろな国の方と交流する「やまと国際交流パーティー」
高校生や大学生が先生役になって外国にルーツをもつ子どもたちの夏休みの学習支援「学べ〜」
外国の踊りや音楽をお菓子とともに楽しむ「やまとインターナショナルフェスタ」
大和市内在住・在勤・在活動で小学4年生以上の外国籍、または外国文化にルーツをもつ市民による「にほんごで話そう！日本語スピーチ大会」の開催等、多岐にわたる活動をしています。

宮彫り - MIYABORI -

「世界が驚愕した知られざる日本の芸術」

北斎に多大なる影響を与えた安房の名工「初代 武志伊八郎信由」

9月14日(金)映像完成記念上映会開催



今年度、私どもが4年以上前から、調査・研究をして参りました「寺社の装飾彫り物～宮彫り」が含まれる「伝統建築工匠の技:木造建築物を受け継ぐための伝統技術」が文化庁から「ユネスコ世界無形文化遺産」へ申請されることになり、2020年秋にはその結果が出ます。仏像の陰に隠れて陽が当たらなかった「宮彫り」をいち早く注目したのは、多くの海外の人たちでした。

私ども日本人には、日常的なありふれた風景の中に、溶け込んでしまい、その価値を今まで見過ごしてきました「寺社の装飾彫り物～宮彫り」にやっと脚光が浴びることになります。

多くの方にこの「宮彫り」の芸術性、特に海外の方に日本に来ていただき、実際に見ていただきたく昨年企画・製作しておりました海外向け映像作品「MIYABORI」が完成し、試写会を9月14日、シリウスに於いて開催しました。

この映像コンテンツは、海外向け(英語版)が主で、国内向けは、当初、考えておりませんでした。しかし、この知られざる芸術を日本の方にもと思い、6月に急ぎ、製作いたしました。今後もこの宮彫りの文化財としての価値を、神奈川県から発信していくつもりです。

神奈川県には約3000の寺社があるとされており、その中に、私どもが4年以上の歳月をかけて調査したのは、現在まで約2000寺社。私どもがその中で注目したのは「宮彫りの龍」です。県内には現在「宮彫りの龍」が約200弱の寺社に、また「龍の天井画」や手水舎・梵鐘などにおける「龍のデザインの鋳物」が数多く存在します。



当日は会場前から観客が並び来場者は50名を超える盛況ぶり。神奈川県探龍倶楽部代表の上田康史さんは、鎌倉トイレマップ作成をきっかけに寺社にある装飾彫り物「宮彫り」に魅入られ調査を開始。その後3年かけて神奈川県内にある1880寺社を調査し、年内2000寺社の調査を目指しています。宮彫りを文化財としての周知活動を行うため、神奈川県探龍倶楽部を立ち上げ、現在も神奈川県内の寺社をめぐり、調査を行っています。

今回の映像作品は伝統建築工匠の技、江戸時代に安房の国の名工と言われた「初代 武志伊八」の作品、また伝統を継ぐ現在の宮彫り師の姿が描かれています。

映画が完成するまでには企画、構成、シナリオ etc に半年間、ロケハン、カメラリハーサル、撮影、編集(MA)に半年間という時間が費やされたとのこと。

仏教文化博士のイギリス人女性のナビゲートで寺社を訪ね、インタビューする形で進みます。

最新の4Kカメラを駆使して撮影された寺社の装飾彫り物の形式美と匠の技が迫力ある美しさ、特に躍動感がある波や龍などの彫刻に圧倒されました。

宮彫りは今年度「ユネスコ世界無形文化遺産」の伝統建築工匠の技、木造建築を受け継ぐための伝統技術に含まれるとのこと。映像にはその名工と呼ばれる彫り師から修行中の若手彫り師、(中には女性の彫り師の姿も)が年月を掛けて作成する作品が紹介され作り手の思いが語られています。

寺社に奉納する格式の高さが求められる作品は確かな技があってこそ、またその技術は年月をかけて継承される伝統そのものです。上田代表が魅入られた宮彫りへの思いとそれを映像として後世に残そうとする作品への思い、情熱が昇華したというのでしょうか、それと重なるような気がします。

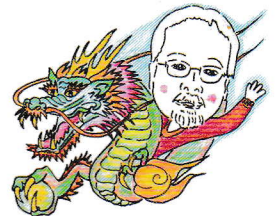
しかし、本殿内などの調査は難しく、未公開が多く、いまだに把握出来ておりません。

研究者の方は、宮彫り全体の研究をされている方がおりますが、私どもは、獅子、象、猿、鳳凰などの彫り物の中から、馴染みやすい「龍の彫り物」を選びましたのは、数が多いことと、彫師の力量が顕著に出ること、日本人になじみ深い生き物などの理由です。

全国には、約15万以上の寺社があるといわれています。私どもが神奈川県で調査する数は、非常に微々たるものかもしれませんが、その中から何かが見えてくると確信しております。(神奈川県探龍倶楽部 代表上田 康史さん)



上映会にて紹介の神社の龍



「龍に乗る上田さん」
イラスト by 望月

映画終了後は「宮彫りの繊細にして緻密に計算された技の数々」と題して、彫刻家の大塚 亨氏の講演があり、芸術家ならではの視点から語られる宮彫りの話は普段あまり聞く機会のない貴重なもので、映像とはまた違った魅力があり聴き応えがありました。

最後を飾ったのは上田代表の講演「神奈川の宮彫り&大和十龍めぐり」神奈川県内、そして大和市内の神社の宮彫りがスライドで解説され、身近にこれほど素晴らしい宮彫りがあったとは知らず驚きました。

市内ならば誰でも気軽に掛けることが出来ますから、このスライド付きの寺社紹介は嬉しいものでした。

映像と講演の二部構成の上映会は、視覚、聴覚ともに見応え聴き応えがあり、上田代表の宮彫りへの熱い思いが伝わる一日になりました。(辺見)

「センター」のある日ある時

9月15日(土)雨 part1

赤ちゃんを抱いた女性が「中村です」と受け付けカウンターの前に現れた。一瞬、誰だったかしら?と思ったが、何となく面影があり、「茜ちゃん?」と聞いたら「そうです」と言われ、ビックリ。

8年前に柏木学園高校を卒業した茜ちゃんが1歳2か月の赤ちゃんのお母さんになっていた。柏木学園の文化祭に行った帰りに寄ってくれたのだ。思い返してみると、柏木学園高校生のボランティア活動のきっかけを作ってくれたのが茜ちゃんだった。色々あったが、立派な社会人となり、逞しいお母さんにもなっている現実。こんなにうれしいことはない。

高校生のボランティア活動

日常的に、月4~5回のボランティア活動をしています。活動が終わった時点で、以下のような報告がありました。

『晃風園』9月8日(土)

今日のボランティアメンバーは矢崎、遠藤、阿部、平戸、吉牟田、米山。初参加の吉牟田さんは、パズルをしたり笑顔で利用者の方とお話ししている姿が見られて、とても良い体験ができたと思います。最後に矢崎が詩吟「名槍 日本号」を、阿部が「富士山」を吟じました。(矢崎)

『季の家』9月13日(土)

今、「季の家」のボランティア終わりました。メンバーは川浪、山本です。最初は雑談をしました。11月3日(土)施設で行われる秋祭りのための準備で、折り紙でお花などを作りました。詩吟がもう一度聞きたいということだったので「名槍 日本号」を披露しました。今度、舞が見て見たいということだったので次に披露します。(川浪)



主婦のボランティア活動

主婦のIさんは、イオンモール大和で開催した「出張！ボランティア総合案内所」

～今から、ボランティアを始めたいあなたへ～
に来訪された方です。

桜ヶ丘のデイサービス『げ・ん・き』に案内。見学した後、さっそくボランティア活動を始められました。

週1回お年寄りとゲームやトランプをやりながらコミュニケーションをとっています。

『げ・ん・き』のスタッフのみなさんが「Iさんが語りかけ、優しい眼差しを向けてくれるので、お年寄りが穏やかに過ごしています。」とセンターにお礼の電話がありました。

Iさんはボランティア活動にとっても意欲的で、これからは子育て支援も始める予定です。(櫻井)



「たんぽぽ音楽会」

赤ちゃんから大人まで・・・障がいのあるお子さんも
一緒に！

日時:10月22日(月)14:00 開場 14:30 開演

会場:やまと芸術文化ホール(シリウス)サブホール

入場料:500円

出演:すすきだ音楽隊♪ピアノトリオ

主催:たんぽぽの会

URL:<https://ajisaidog2018.wixsite.com/mysite>

申し込み e-mail :tampopo65@gmail.com

名前、希望席数を書いて

曲目:ヨハンシュトラウス♪美しく青きドナ

モーツァルト♪ピアノソナタ第10番ハ長調より第1楽章

♪おもちゃのシンフォニーより第1楽章

ベートーヴェン♪トルコ行進曲 他

みんなで歌おう!「となりのトトロ」より“さんぽ”

すてきな子育て

「Triple P-前向き子育てプログラム」

トリプルPの3つのPは、「前向き子育てプログラム(Positive Parenting Program)を略したもので、子育て、家族生活が楽しいものとなることを意味します。

講師:松岡 かおり(認定トリプルPファシリテーター)

日時:10月27日(土)受付 10:00~

講演:10:15~12:30

会場:南林間コミュニティセンター

大和市南林間 7-14-24

主催:NPO 法人地域家族しんちゃんハウス

申し込み TEL:090-3530-2066

FAX:046-876-2066

MAIL:kaokao928@ezweb.ne.jp

定員:60名(先着順)

資料代:300円

後援:大和市・大和市教育委員会・社会福祉協議会

「センター」のある日ある時

9月15日(土)雨 part2

ベテルギウス入り口に若い男性が、雨を見つめながら立っている。何となく目が合いびっくり。7年前に柏木学園高校を卒業したH君が「柏木学園高校の学園祭」の帰りに顔を見せてくれたのだ。

H君は大学卒業後、就職した介護施設に馴染まず、悩み、職場を代ったが、今では「弟分ができました。」と冗談を言うくらい元気で最近の様子を話してくれた。その後、5名の卒業生が集い、なぜ、高校時代は進学や部活の事を真剣に考えずに、甘い考え方で過ごしてきたのか等の話が続いた。そんな中、「引地川水とみどりの会」の川掃除のボランティア活動に参加していたSさん(女子大生)の「川掃除をしながら季節の変わり方を感じていました。」の言葉で、Sさんがボランティア活動を大切にしていた気持ちが分かり、感動。

繊細な気持ちの高校生にちゃんと接していたのだろうか?(櫻井)

新垣 勉コンサート

～ひとつのいのち、支えることば～

「平和とは何か」「生きるとは何か」を伝えるべく歌と講演活動をしている沖縄出身のテノール歌手

日時:10月26日(金)開場:17:45 開演:18:30

会場:関内ホール

入場料:前売券 3,000円 当日券 3,500円

主催:社会福祉法人 横浜いのちの電話

TEL:045-333-6163

FAX:045-331-5683

予定曲目:アヴェマリア、さとうきび畑、アメイジンググレイス他



----- <出演しました> 録音 CD が大和市民活動センターにあります。 -----

第328回 9/4(火)「やまと再生可能エネルギーを考える会」
「日本と再生」のダイジェスト版を持っている人に会い、即、貸してあげると言われ、仲間に声をかけて4人でDVDを観たのが会の始まりと、小宮山さん。
若いママたちにもDVDを観せたいと思ったのですが、ただDVDを観るのではなく、太陽光パネルでこんなにおもしろいことができるよと、ソーラーランタン作りをしました。100円ショップで買って来たソーラーを1日太陽の光に当て、牛乳パックに切り込みを入れて作ったソーラーランタン。コンセントの先が自然エネルギーだったらいいなと思ってもらいたくて、「あなたたち、電気を作ったのよ」と、感激のエピソードを披露。
大和の生長の家は、平成19年にビルを建てる時から自然環境にやさしい建物をと、太陽光パネル設置を考えていたとのこと。結果、77.7KWが得られ、50%を賄っていたとのこと。その後、パネルの増設と節電努力の結果、現在は85%が自然エネルギーとのこと。原発ゼロ・廃止と大段に構えるのではなく、できることから始めていくことが重要ではないかと考えて、地下資源から地上資源へ取り組んでいきたいと、抱負を語りました。

第329回 9/18(火)「猫背改善専門スタジオ」
市民活動拠点ベテルギウス内にある起業家支援スペース・リゲルNo.4「猫背改善専門スタジオやまと」の千葉義信さんをお迎えしました。
主な活動は「猫背の改善」ということで「重力に垂直に立ち、身体に負荷の少ない姿勢を作る力」を身につけるためのストレッチ、トレーニングの指導、施術を実施。人間は30歳を境に筋力が1%づつ低下していくので、姿勢を改善し健康な生活を送ることが大事で、その先にある人生の目標を見つけて欲しいと、熱く語りました。大切なのは自分の身体に意識を持つこと。姿勢能力(筋力、柔軟性、バランス)を身につけ、日常生活の様々な場面で状況に応じた姿勢を選択し、保てる能力を身につけることで、受け身の健康サイクルから自分で整える健康サイクルへ改善して欲しい。姿勢教育は新しいスポーツを覚えるような感覚で取り組んで欲しいとも語りました。
次回「第3回猫背改善専門スタジオ講座」は10/20(土)21(日)10時~11時半、市民活動拠点ベテルギウスにて開催。11月、12月にも講座開催の予定。

<7月の出演団体> 77.7MHz 9:00 お忘れなく! (再放送は当日の15:00と21:00です)

10/2(火)「なんでもプラス地域ネット」
ふれあいと助け合いを中心とした地域のネットワークにより、より住みよい町づくりに貢献する人材ネットワークなどのサービスを実施しています。

10/16(火)「ミュルミュレ」
オカリナの演奏を通して、地域の人たちに音楽の楽しさを伝えたいと、活動しています。11月の徳洲会病院での演奏会に向けて練習に励んでいます。

10/30(火)「破天荒」
神奈川県立希望が丘高校卒業生で構成された「よさこい」チームです。衣装・音楽・振り付け・道具、全て手作りで活動しています。

★やまとっ☆みつけた ★やまとっ☆みつけた ★やまとっ☆みつけた★やまとっ☆みつけた★やまとっ☆みつけた★やまとっ☆みつけた

スタッフの
つぶやき



台風、地震と次から次へと災害がやってきたね。



拠点やまと会長
望月則男

発展しない自己中心職場!ある研修希望の電話をしたら「担当者は今日休みです。」メールをしたら「受信不可?管理者の承諾待ち」の返信。メール添付をする「容量オーバー」違法?です。」さすがに今は直っていますが...



市民活動相談担当
関根孝子

日本の台風の名前がついているのに気が付いた。2000年から北西太平洋、南シナ海で発生する台風を日本を含む加盟14か国が提案した名前を順番に付けている。台風24号は「チャーミー」ベトナム語で花の名前。台風の爪痕に花の名前は似合わない。



ボランティア担当
櫻井貞代

夜、台風が上陸するその日に田舎の友人からオクラが届いた。昨日の朝収穫した物で切り口が生しく、全体が柔らかい。台風が接近して来たので早めに収穫したらしい。台風に振り回されてと嘆いていた。



ニュースレター担当
櫻井美紀子

随分前、月下美人の鉢植えを買った。ぼつぼつと咲いていたが、ここ数年は咲かず。肥料が好きと聞き、植え替えて施肥したら何と花芽が11! 1つは咲き、2つは落ちて、残り8つ...近日中に咲きそう。台風の時は何論中に入れた。



FMやまと担当
辺見弥生

特技は眠ること!の私でも、時には寝付けぬ夜がある。そんな時にある作家の書いた文章を思い浮かべてみる。それは「夜の奥には優しい妖精がいるから、大丈夫だよ」というものでおまじないのようだけれど、ポツと心に明りが灯るのです。



HP担当
吉浜学

その日の夜の出来事です。食事をしながら友人との楽しい会話を終え何もする事がなく、明日も早いので寝ることになりました。いつごろでしょうか?外から無数の動物の音が聞こえました。まだ登っていません...つづく。



「あの手この手」担当
石川美恵子

ノーベル医学生理学賞を受賞した本庶 佑京都大学特別教授のコメント。重い癌から回復した患者から「あなたのおかげです」と言われると、自分の研究に意味があったと実感し、何よりうれしいと。人のために何ができ、喜びを感じられるか。

大和市民活動センターは「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて設置されています。

「あの手 この手」 第135号 発行日: 2018年10月10日

発行:大和市民活動センター 拠点やまと

大和市民活動センター <開館日 月~土 9:00~18:00>

TEL:046-260-2586 FAX:046-205-5788

<休館日 12月29日~1月3日・毎月第3月曜日>

e-mail:yamato@ar.wakwak.com

〒242-0018 大和市深見西1-2-17

http://www.kyodounokiyoten.com/